７　ＩＣＴ教育カリキュラム

段　階	園（0歳～2歳）	園（3歳～就学前）	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
テーマ	一緒に楽しむ		ICTに触れる		ICTに慣れる		ICTを使う		ICTを活用する		

情報活用能力の育成

園（0歳～2歳）・園（3歳～就学前）

○先生と一緒に楽しむ

＊会話などのやり取りを楽しむ。
　・自分たちの活動や生活の様子を撮った写真や動画を見ながら
　・園庭や散歩で見つけて撮った対象物の写真や動画を見ながら
＊先生が操作をして音楽を楽しむ。
＊先生が操作をして、動画を楽しむ。

小1・小2

○身近な事象から情報を集める

＊写真や動画の撮影と削除をする。
＊教師が示したURL等で検索する。
＊自分のPWがわかり、入力する。
＊音声やタッチペン（指）を使ったり、かな入力をしたりする。
＊classroomに入り、選択式の質問に回答する。

小3・小4

○様々な事象や図書資料・インターネットなどから情報を集めて、相手や目的に応じて発信する。

＊必要な単語を考えて検索する。
＊ローマ字入力をする。
＊記述式の質問に回答する。
＊簡単なプレゼンテーションを作成する。

小5・小6

○様々な事象や図書資料・インターネットなどから情報を複数集めて、それらを結びつけて相手や目的に応じて発信する。

＊and検索をする。
＊できるだけスムーズに文字入力する。
＊図や写真等を使い効果的なプレゼンテーションを作成し、発表する。

中1・中2・中3

○様々な事象や図書資料・インターネットなどから情報を複数集めて、それらを結びつけて相手や目的に応じて図や表、グラフ等を用いて発信する。

＊素早い検索スキルを習得する。
＊文章を作成する際は、できるだけ速く正確に、限られた時間の中で文字入力する。
＊インターネットサイトや動画編集、レポートの作成などをする。

プログラミング教育「スクラッチ」【５年】算数「正多角形」６年】理科「電気とわたしたちの生活」

プログラミング教育【技術家庭】技術分野「情報の技術」

「小学校を中心としたプログラミング教育ポータル」の活用

情報端末を活用する場面

○保育ドキュメンテーション（保育活動記録の見える化）の作成

＊活動の振り返りと価値付け、園児理解に役立てる。
＊こども研究会での研修資料の一つにし、学びの成果を共有する。
＊ドキュメンテーションを保護者と共有し、保育活動への理解につなげる。

○家庭や地域への発信

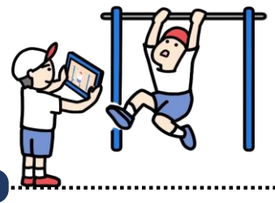
＊登園降園・出欠席の確認をする。行事や日常の園生活での子どもたちの活動の様子を写真や動画で紹介したり、発信したりする。

一人一台端末等を活用する場面例

＊教科書QRコンテンツの利用　＊個別学習（ドリル学習等）　＊協働学習の共有（課題把握・考察・整理など）　＊個に応じた支援（文字や写真等の拡大や読み上げ機能の利用）

「端末を使った表現は、多様な表現方法の一つであること」「使った方が効果的な場面と使わない方がよい場面があること」の理解・確認・判断

生活
＊観察やいろいろな探検などで見つけたことを写真で記録する。
＊撮影したものを紹介する。
＊活動を振り返る。



国語
＊録画機能を使って、自分や友達のスピーチをよりよいものにする。
＊書く過程を記録し、よりよい文章作成に役立てる。

社会
＊見学で気付いたことを写真や動画で撮影・保存する。
＊撮影したものを紹介する。
＊社会的事象に関する情報を適切に集め、読み取り、考える。
＊考え整理した情報を話し合ってまとめ、発信する。
＊端末に自分の考えを書き、クラスで共有して話し合う。考察を深める。

算数
＊端末に自分の考えを図や式や言葉で書き、クラスで共有して話し合う。

数学

理科
＊気付いたことを写真や動画で撮影・保存する。撮影したものを紹介する。
＊各自が収集した写真や動画をクラスで共有する。
＊観察、実験の記録を作成し、クラス全体で共有して考察を深める。

体育
＊動画や写真を撮り、自分の動きを見て課題を見つける。＊各自の視点でゲームの撮影動画を見返し、作戦を考える。
＊記録をデータ管理し、課題を設定に役立てる。

音楽
＊端末で楽譜を見たり音で聴いたりして、音楽表現を工夫する。

図工・美術
＊作った作品を記録・保存する。見たい部分を拡大して鑑賞する。

家庭、技術・家庭
＊考えた献立や各種製作物の画像を保存し、共有する。

外国語
＊端末で音声を聞き、個別で発音練習をする。
＊端末に映された絵・文字・音声で単語学習をする。
＊教師のＩＣＴ機器から一斉配信された異なるタスクや質問を、隣同士でプレゼンテーションをする。

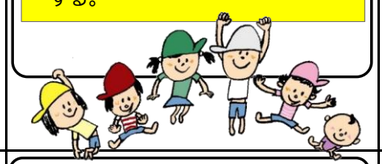
総合的な学習の時間
＊インターネットで情報を収集する。写真や動画で撮影・保存する。伝えたい内容などを、図や表等を用いて効果的にまとめ表現する。発信する。

情報モラル

園（0歳～2歳）・園（3歳～就学前）

○楽しさを実感する。

＊先生と一緒に使うことをとおして、「楽しいもの」であることを実感する。



小1・小2

○使い方の約束やルールを守って使う。

＊使い方のルールを理解して守る。
＊IDやパスワードを他人に教えない。
＊写真や動画のよさと注意点を理解する。

小3・小4

○相手への影響を考えて行動する。

＊個人の情報を他人に漏らさない。
＊情報をやり取りするときのマナーを知る。

小5・小6

○他者や社会への影響を考えて行動する。

＊自他の個人情報を第三者にもらさない。
＊情報にも、自他の権利があることを知る。
＊匿名性の功罪を理解する。
＊情報には誤ったものもあることを知る。

中1・中2・中3

○情報化社会における自分の責任について考え、行動する。

＊著作権などの知的財産権を尊重する。
＊情報の信頼性を吟味する。
＊生成AIの性質やメリット・デメリット、AIには自我や人格がないこと、自己の判断や考えが重要であることを理解する。

情報モラル学習サイトの活用　情報モラルに係る啓発行事・活動の実施（小「インターネットとの上手なつきあい方」・中「携帯・スマホ教室」）　家庭への啓発

情報端末使用ルール

園（0歳～2歳）・園（3歳～就学前）

○先生と一緒に使う。

＊各発達段階に応じて先生と一緒に使いながら、情報端末を使うときには気をつけることがあることに気付く。

一人一台端末使用ルール

利用のための基本ルール

- ☑学習活動のために使います。
- ☑先生の許可がないときは使いません。
- ☑30分に一度は画面から目を離して、目を休ませます。
- ☑自分や友だちの個人情報（名前や住所、電話番号等）はインターネットに載せません。
- ☑カメラで人を撮影するときは、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

「利用のための基本ルール」以外に、小・中学校ごとに示したルールに則して、安全に使う。